

報道関係者の皆様へ



雲南市

Press Release

情報提供

令和7年3月3日(月)

担当課 (担当者)	市民環境部環境政策課 (松蔭佳子)
電話	0854-40-1033
F A X	0854-40-1039

送付文書 4枚(本状含む)

開催日: 3/14(金)

中国地方初!雲南市民の廃食油が出雲縁結び空港の作業車両の燃料に ～高純度バイオディーゼル燃料として使用開始～

本件のポイント:雲南市民から回収された廃食油が、高純度バイオディーゼル燃料「B100燃料」となり、出雲縁結び空港のJALトーイングトラクターに使用されます(中国地方の空港では初)

内 容

雲南市では、令和4年6月に行った雲南市脱炭素宣言に基づき、令和6年3月に雲南市脱炭素社会実現計画を策定し、再生可能エネルギー推進、省エネの推進、森林資源の活用、ごみゼロ社会の実現の4つのプロジェクトを柱に脱炭素社会の実現に向け様々な施策を展開しています。

中でも、ごみゼロ社会の実現は、市民の皆様が取り組めることとして、生ごみの減量化に向けた取り組みを展開していますが、その一環として、廃食油の回収を令和6年度から開始しています。

回収した廃食油は、島根県内で唯一高純度バイオディーゼル燃料(B100燃料)の製造をされている寺本建設様(邑南町)で製造^{てらもと}いただいております、この燃料の出雲縁結び空港の作業車両への使用が3月10日から開始されます。

運用開始日:2025年3月10日～

対象空港:出雲縁結び空港

内 容:雲南市民から回収した廃食油が、寺本建設様でB100燃料に製造され、出雲縁結び空港のトーイングトラクターに使用される

プレス公開:日 時 2025年3月14日(金)8:00～

会 場 出雲縁結び空港

参加者(予定)

- ・日本航空株式会社 山陰支店 支店長 伊藤宏樹(いとう ひろき)
- ・有限会社寺本建設 代表取締役 寺本 了(てらもと りょう)
- ・出雲寿観光有限公司 代表取締役 長岡秀治(ながおか しゅうじ)
- ・一般社団法人リーゼル協会 会長 星子桜文(ほしこ あや)
- ・雲南市長 石飛厚志(いしとび あつし)

主 催:日本航空株式会社山陰支店

※報道機関の皆様は、事前に取材申し込みが必要となりますので、添付、取材案内により3/12までに日本航空株式会社山陰支店へお申し込みください。

参考資料

＊有限会社 寺本建設

島根県邑智郡邑南町所在 建設業の傍ら（一社）リーゼル協会員として高純度バイオディーゼル燃料を精製し、自社建設機械等で使用するなど CO2 排出抑制の取組を展開している。

＊出雲寿観光有限会社

島根県出雲市斐川町所在 ホテル業、石油製品販売を展開し、出雲縁結び空港では日本航空株式会社所有機への給油を行っている。

＊一般社団法人リーゼル協会

高純度バイオディーゼル燃料の製造量拡大・普及・利用推進を目指し結成された団体。全国約60社の参加により運営。（燃料製造業、建設業、廃棄物処理業、石油流通業等が加盟）

＊トーイングトラクター

空港制限区域内にて航空貨物やお客さまの手荷物の運送用コンテナを牽引する車両。



幸せを運ぶコウノトリと
共生するまちづくり
雲南市